

2006アジアトライアスロン選手権チャユグアン大会(8/12,13)

2006アジアトライアスロン選手権チャユグアン大会(8/12,13) アンダー23 トップ3・日本代表選手速報

日本女子健闘。田中敬子が優勝、井出樹里も3位に

<大会概要>

開催日時：2006年8月12日(土)
U23男子スタート(8:00) U23女子スタート(9:00)
2006年8月13日(日)
ジュニア男子スタート(8:00) ジュニア女子スタート(8:03)
エリート女子スタート(9:30) エリート男子スタート(12:30)

開催都市：中国甘肅省、チャユグアン(嘉峪関)

競技距離：オリンピックディスタンス(51.5km)・・・エリート、U23
スイム1.5km、バイク40km、ラン10km
スプリントディスタンス(25.75km)・・・ジュニア
スイム0.75km、バイク20km、ラン5km

公認：国際トライアスロン連合(ITU)、アジアトライアスロン同盟(ASTC)

午前8時にスタートした男子は、飛び出したアンドリュー・ライト(中国・香港)と二人の中国選手を日本選手が追う展開となった。バイクでもライトが逃げ続け、ランでペースを落としたものの優勝を飾った。日本代表選手は馬立賢治(明治大学)がバイク、ランで積極的に追い上げたが、惜しくも表彰台を逃した。馬立はレース後、「中国の選手がこれほど強くなっているとは思わなかった」とメダルを逃したことを悔しがった。

午前9時スタートの女子は、スイムを崎本智子(枚方SS)がトップで上がると、中国のザン・ハンメイと田中敬子(NTT東日本・NTT西日本・スカイタワー58)がすかさずマークしてバイクに。バイクはこの3名でスピードを上げたが、最後の2周回で崎本が遅れた。バイクをトップで終えたのは田中。ランでも安定した走りを見せ、

2006年度社団法人日本トライアスロン連合(JTU)オフィシャルスポンサー&オフィシャルパートナー



後続に2分以上の差をつけて堂々の優勝となった。3位には、ランラップトップで追った井出樹里(日東紅茶・TEAM KEN'S A&A)が入った。田中は、「思い通りのレースとなった。2位のザン選手がこれだけ走れるとは思わなかった」とコメントした。

【U23女子トップ3 / 日本選手成績】

1位	田中 敬子(NTT 東日本・NTT 西日本・スカイタワー-58)	2:03:00
2位	ザン・ハンメイ(中国)	2:05:08
3位	井出 樹里(日東紅茶・TEAM KEN'S A&A)	2:05:47
4位	足立真梨子(日東紅茶・TEAM KEN'S A&A)	2:06:55
5位	崎本 智子(枚方 SS)	2:08:30
7位	中島 千恵(日東紅茶・TEAM KEN'S A&A)	2:11:19
8位	長谷川麻弥(東北大学)	2:12:24

【U23男子トップ3 / 日本選手成績】

1位	アンドリュウ・ライト(香港・中国)	1:52:47
2位	ズ・ゾンウェイ(中国)	1:54:07
3位	ファン・ズ(中国)	1:54:39
4位	馬立 賢治(明治大学)	1:54:49
5位	外山 高広(東京ヴェルディ)	1:55:09
7位	小野 友行(日本体育大学)	1:56:21
9位	長谷川裕一(東京ヴェルディ)	1:57:00
12位	東野 翔(関西大学)	1:58:44
13位	平松 幸紘(大阪府協会)	1:58:46

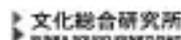
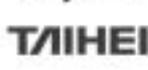
問い合わせ:(社)日本トライアスロン連合(JTU)

TEL: 03-5469-5401(代) FAX: 03-5469-5403

Email: jtuoffice@jtu.or.jp

担当: 大塚真一郎(事業広報委員長) 携帯: 090-3204-3126

2006年度社団法人日本トライアスロン連合(JTU) オフィシャルスポンサー & オフィシャルパートナー



社団法人日本トライアスロン連合 東京都渋谷区渋谷 2-9-10 青山キングビル 3F

TEL: 03-5469-5401(代) FAX: 03-5469-5403 Email: jtuoffice@jtu.or.jp URL: <http://www.jtu.or.jp/>